



たかといちどいだよ

令和6年11月 第109号
たかといちどい保育園

もうすぐ立冬

宮田 孝一

二十四節気は霜降となり、七日には立冬を迎えます。季節は一気に進み、気象予報士が「平年並みの気温」という言葉を発するようになりました。列島の北からは、紅葉見頃のたよりが届き、まもなく近畿にも「晩秋」がやってきます。

10月18日神戸の最高気温は、28.9℃、25日は25.4℃でした。昨年10月の夏日（最高気温25℃以上の日）は2日でしたが、今年はなんと24日で、真夏日（最高気温30℃以上の日）まで1日ありました。11月1日が23℃、8日が18℃の予想となっています。最低気温もこの3週間で20℃前後から10℃台前半に下がります。10月まで「夏」で、「秋」は駆け抜けていく。

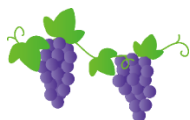
『日本はやがて「四季」から「二季」の国になるだろう。』最近こんな記事を目にしました。

さて、9月はじめには乳児クラスとキッズ、10月には幼児の「親子ふれあいデー」が、多くの皆様のご参加を得て行われました。あたたかい拍手と真心を、いっぱい注いでいただきました。どの日も、笑顔と愛情に満ち溢れた素晴らしい日になりました。ありがとうございました。

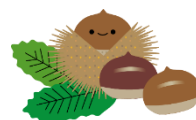
振り返りのアンケートでも、ご高評をいただきました。来年度に活かし、よりよいふれあいデーをめざします。ご協力ありがとうございました。

最後に、先日NHKの「新プロジェクトX」で、電動アシスト自転車の誕生物語を観ました。研究開発者の細部へのこだわり、「原付バイク」ではなく「自転車」としての認証をめざす心意気、女性社員の酷評を受け入れ、生産開始間際に再設計を指示する最高責任者の決断など、胸が熱くなるエピソードの連続でした。最後に紹介された高齢女性からの感謝の手紙です。

「おじいさんのお墓は坂の上にあります。この自転車を買って、毎日おじいさんに会いに行けるようになりました。ありがとうございました。」



11月の予定



誕生会	6日(水)	
救急訓練	13日(水)	よい子のつどい(5歳児) 14日(木)
幼児グループ懇談会	16日(土)	発育測定 18日(月)～20日(水)
避難訓練	20日(水)	園外保育(5歳児) 21日(木)
体育あそび	8日(金)・18日(月)	





あそび



友だちのことが大好きで、登園すると抱きつきにいたり頭を撫でたりなど、関わりを喜び姿が増えてきました。ままごと遊びでは、「あーん」とレンゲを使って食べさせあったり、「かんぱ〜い」とコップを合わせたりして遊びの中でもやりとりを楽しんでいます。友だちと関わる楽しさや嬉しさに共感したり、傍で見守りながら必要に応じて仲立ちをしたりし、今後も一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきたいと思います。

戸外から帰ってきた後や食事の前には、保育士と一緒に手洗いをし、清潔を保てるようにしています。少しずつ習慣づいてきたこともあり、泡を付けると自分で手を擦り合わせて洗うようになってきました。今後も一緒にいながら、手洗いの気持ち良さを伝えていきたいと思っています。

今月のねらい：保育士と一緒に手洗いをし、心地良く過ごす

かんぱ〜い



あ〜ん



ひがく



昼食やおやつ後に口や手をきれいに拭くということがよく分かってきて、「口をきれいに拭こうね」と声をかけると、自分で口拭きタオルを取り「ぴかぴかする」「おててもふく」と意欲的に拭こうとする姿が見られます。自分で拭いた後は、「きれいにしてください」とタオルを保育士に渡し、仕上げもしっかりしています。また、自分のマークが分かるようになり、「かたづけもする」と自分のカゴにエプロンやタオルを片付け、身の回りのことに意欲的に取り組んでいます。今後も、自分で身の回りをきれいにしようとする姿を大切に、傍で丁寧に声をかけたり、一緒に行ったりし清潔に過ごせるようにしていきます。

今月は、「なべなべそこぬけ」や「ひつつきもつつき」などふれあい遊びをして友だちとたくさんふれあい、一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。



きれいに
ふくよ



じぶんで
かたづけるよ

今月のねらい：保育士や友だちとふれあい遊びを楽しむ



うた



先月は、『あぶくたった』の遊びの中でもぐもぐと食べる真似や歯を磨く表現をしたり、体操の音楽に合わせて友だちと一緒に踊ることを楽しんだりしました。『あぶくたった』では、保育士が「〇〇の音」と言うと、手を体の前で交差させながら安心したポーズをとり、「あ〜よかった」と言う姿がとても可愛かったです。体操でも、全身を動かしながら保育士の振り付けを真似し、友だちと見せ合うことも楽しんでいます。今後も、より表現する楽しさを感じられるように、音楽に合わせて体を動かす遊びを取り入れていきます。

最近、ご飯を食べる時に姿勢が崩れていることがあります。今月は、座る時の姿勢について話をしたり、見本を見せたりして、座り方を意識しながら食事ができるようにしていきます。

今月のねらい：座り方を意識しながら給食を食べる

むしゃむしゃ
むしゃ



たのしいね





きりんグループ



自分の脱いだ衣服を畳んでカバンに入れる子どもや、脱いだまま入れる子どもなど様々な姿が見られましたが、一人ひとりが丁寧に脱いだ衣服を畳めるように、傍について声を掛けたり、一緒に畳んだりしました。そうすることで、意識して衣服や汗拭きタオルなどを丁寧に畳む姿が多くなりました。子どもたち自身が意識して取り組むことが習慣になるまで、繰り返し声をかけたり、手伝ったりすることで一人ひとりの自信に繋がってきています。ご家庭でも、子どもたちと一緒に衣服やタオルなどを畳んで、丁寧に畳むことができた喜びに共感したり、認めたりして関わってみてください。

11月は、戸外に出てルールのある遊びをしたり、散歩に行ったりして、外の空気を感じながらのびのびと体を動かして遊ぶようにしていきます。

今月のねらい：友だちと存分に体を動かして遊ぶことを楽しむ

きれいに
たためるよ



うさぎグループ



動物すごろくを作りました。ほし・そら組はパスで色々な動物の絵を描き、ゆめ組はすごろくの文字を書くことになり、それぞれが役割を決めて作ることを楽しんでいました。みんなでじっくりと話し合い積極的に思ったことを提案する姿が見られました。「すごろくってどんな言葉が書いているか知ってる？」と問いかけると「いっかいやすみとかあるよね」「うれしかったらすすんで、かなしいことがあると、もどるよね」「〇〇のまねをするとかも、おもしろいよね」と子どもたちなりに発想豊かに考えだしていました。これからも遊びを発展させてもっと大きなすごろくを作り、友だちと一緒に遊ぶ楽しさが味わえるようにしていきます。

今月は、風邪を引かないようにするにはどうしたらいいのかをみんなで考え、健康に対する意識が高められるようにしていきます。

今月のねらい：健康に過ごすために必要なことを考えて行動する

どんなどうぶつ
かこうかな？



ぞうグループ



子どもたちはラキューが大好きで、よく遊んでいます。細かいパーツがたくさん入ったケースが机から落ちてバラバラになることがあります。ラキューが落ちた音を聞いてすぐ片付けの手伝いに来てくれる子どもたち。みんなで手分けしながら一生懸命片付けをしています。また、片付けが終わっていない友だちの手伝いを、率先して行う姿もあります。優しい関わりを認めながら、今後も丁寧に片付けができるようにしていきます。

夏の暑さが落ち着き、ようやく過ごしやすい季節となりました。今月は屋上園庭に出て思いきり体を動かし、戸外でのびのびと過ごせるよう、鬼ごっこやルールのある遊びを取り入れていきたいと思っています。



てつだって
あげる



今月のねらい：戸外でのびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ

あさひぐみ

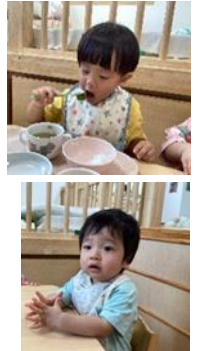


《0歳児の食育》



あさひ組では、「食を楽しめる子ども」を目指して日々保育をしています。先日は、レンコンやピーマンを使って野菜スタンプをして遊びました。生の野菜を見る機会はあまりないように思いますが、レンコンにたくさんの穴があいているのを不思議そうに見ていました。また、きのこの製作をした後は、しいたけやしめじを子どもたちと一緒に触りました。そーっと指をのばしてちょんちょん触って楽しんでいました。

『おいしいおと』という食べ物の絵本を見ると、普段給食に出てくる味噌汁を見つけ、ふーふーと冷ます真似をし見ていました。



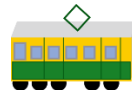
日々の保育の中で、食に興味をもてるよう様々な工夫をしています。乳幼児は、適切な食事を好ましい環境の下で提供することが極めて大切な時期です。食事の時に、安定して座れるよう椅子に滑り止めを敷いたり、足が床にまだつかない子どもは、足置き台を置いて安定した姿勢になるよう配慮したりしています。最近は食具に興味を持ち、スプーンや両手マグを自分で持つ子どもも増えてきました。子どもの様子を見ながら、持ち方を伝えたり見守ったり、一人ひとりに合った援助をしています。普段の生活を一つひとつ丁寧に行うことが食育に繋がってくると信じています。



野菜スタンプ



《季節を感じる小さな旅》



ここ数年、主人、母親、友人たちと季節を感じられる場所へ行くようになりました。子どもが生まれるまでは春には花見、夏はひまわり、秋はコスモス、紅葉、冬はスキー、水仙、梅など四季を感じながら遊びを楽しんでいましたが、子どもが大きくなるにつれて、子ども中心の遊び場に出かけるようになりました。ようやくのんびり景色を眺めながら美味しいものを食べる旅ができるようになりました。

兵庫県は北に日本海、南に淡路島、中央には山もあり、素敵な場所や温泉、特産品などの美味しいものがたくさんありますね。美味しい海鮮が食べたいと思ったら、車で橋まで5分！すぐに淡路島へ行きます。先日は遠出して、友人と奈良県の大神（おおみわ）神社へ参拝してきました。近鉄電車が乗り入れされてから、奈良へ行くのもスムーズになりました。休日にも関わらず座れて、友人とゆっくり話をしながらの旅はノンストレスでした。これからの季節はなんといっても紅葉ですね。去年は、丹波の紅葉で有名な神社やお寺をたくさんまわりました。今年は京都、奈良、滋賀の名所を巡ってみようと思います。

日本にいと四季があり、暑い、寒いと言って、日々過ごしていますが、世界には一年中同じような気候の国もあります。昔、友人が南米のコロンビアという国に住んでいました。四季がなく一年中、街中には同じような花が咲き、同じものを食べ、同じ服を着ていたそうです。一年中同じだと刺激がなくボーっとしてしまうようです。日本では四季により、気候に合った花が咲き、旬の食べ物があり、衣替えなど楽しみが多く、贅沢な国だなと感じます。皆さんも季節を感じ、旬の物を食し、お気に入りの服を買って過ごしてみてはどうでしょうか？どこへ行こうか美味しいものはあるかリサーチして、車？電車？またはバス旅行で行こうかなど考えるのが楽しみの一つです。まずは松茸、冬はふぐを食したいと思います。

坂田 美奈